



「これからの都市農業(東京の農業)づくり」

～農業者、消費者、行政、研究者と共に～

東京の農地や耕地利用率、また担い手は年々減少してきていますが、一方、都民の85%が東京に農地・農業を残したいと希望しています。農業・農地の多面的機能や、新鮮で安全な野菜・農畜産物の供給への期待と共に、東京の農業のこれからのについて消費者としても積極的な関わりが求められています。東京都では新たな農業振興プランの策定が始まり、国でも『都市農業の振興』が「食料・農業・農村基本計画」(H22年)に位置づけられ、その検討が始まりました。

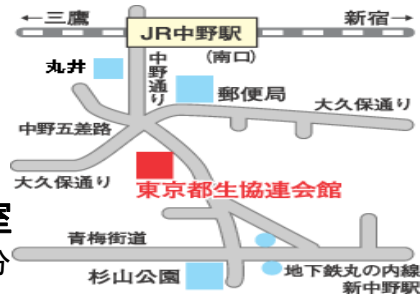
農業者・消費者・行政・研究者と共に「これからの都市農業(東京の農業)づくり」をどう進めていけるか、学びあい、意見交換していきましょう。

2011年11月22日(火)

10:00～12:30

会場:東京都生協連会館 3階C会議室

JR中野駅より徒歩7分・地下鉄新中野駅より徒歩7分



参加費無料

プログラム

報告と
コメント

行政から

「都民生活に密着した産業・東京農業の新たな展開」について

東京都産業労働局農林水産部農業振興課長 内田 敏夫さん

研究者から

武蔵大学経済学部教授 後藤 光蔵さん

農業者から

JA東京青壮年組織協議会委員長 栗原 剛さん

意見交換

コーディネーター 武蔵大学経済学部教授 後藤 光蔵さん

主催:東京消費者団体連絡センター

お問い合わせ 電話 03-3383-7991(橋本)

申込先 ファックス 03-3383-7840

11月22日学習・意見交換会

お申込書

締め切り11月18日(金)

団体名

*個人の場合は団体名は不要です。記載事項は本目的以外は使用しません。

お名前	(TEL)	お名前	(TEL)
()	()	()	()
()	()	()	()